

ラッパ隊 日曜日の練習のコツ

- 1 音を長く伸ばす
- 2 伸ばした音が揺れない
- 3 はっきりとした発音
- 4 音の跳躍に強くなる

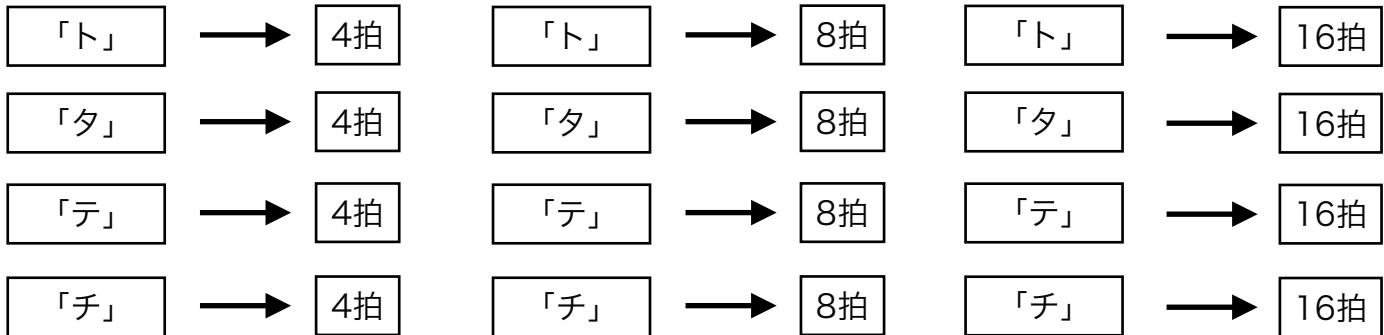
A ロングトーン練習

メトロノームのテンポ104で第1グループから順番に音を伸ばしていきます。

ロングトーン
第1グループ

ロングトーン
第2グループ

ロングトーン
第3グループ



- ✓しっかりと息を吸う
- ✓吸った息を下腹部で一度、キープ (息を吸ってすぐに吹き出さない)
- ✓今から出す音をイメージする
- ✓喉の開きを音に合わせる (トならトと声を出す時の喉の開き)
- ✓発音 (タンギング) は軽く
- ✓伸ばしている音を必ず聴く (音が揺れていないか、周りと音のスピードは合っているか)
- ✓音の終わりは舌で…ではなく、息を止めて音を終わらせる

以上のポイントに気をつけながらロングトーン練習をします。

テンポ104で伸ばせるようになれば、メトロノームのテンポを2つずつ落としていきます。

最終はテンポ60でポイントに気をつけながら吹けるようになればパーフェクトです！

B タンギング練習

メトロノームのテンポ86から練習していきます。

4分音符→8分音符→3連音符→16分音符の順番で続けてタンギング練習をしていきます。

4分音符	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>						
8分音符	<input type="text"/>									
3連音符	<input type="text"/>									
16分音符	<input type="text"/>									

✓ロングトーン練習と同じポイントに気をつける

✓舌の動きは絶対に力まない

✓音の粒がバラつかないように気をつける

C リップスラー練習

タンギングをせずに、唇の動きだけで音の跳躍の練習をします。

パターンは色々とあります。まずは下記のパターンを音が途切れないように練習します。

ト→タ→ト	ト→テ→ト
ト→チ→ト	ト→タ→ト→タ→ト
ト→タ→テ→タ→ト	ト→タ→テ→チ→テ→タ→ト

✓ロングトーン練習と同じポイントに気をつける

✓唇の動きだけでなく、喉の開きもコントロールして

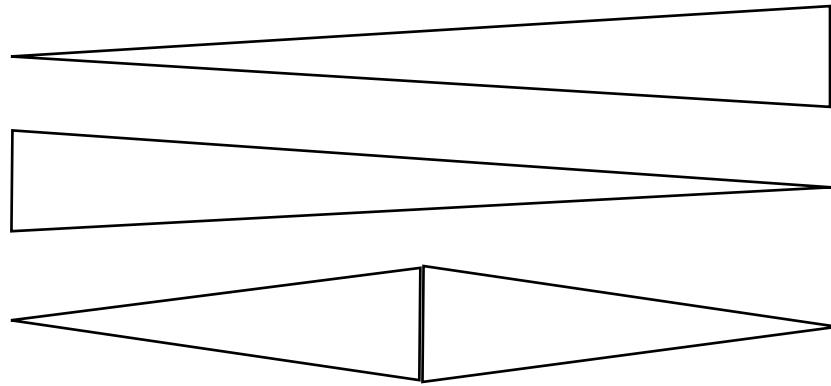
D 強弱の練習

ロングトーン練習の応用です。

小さな音から吹き始めて、大きな音へ

大きな音から吹き始めて、小さな音へ

小さな音から吹き始めて、大きな音にして、小さな音へ



✓ロングトーン練習と同じポイントに気をつける

✓小さな音がかすれないように

✓大きな音が暴れないように

✓音量の変化はゆっくりと滑らかに繰り返す